いぶき

2008．5．1　　第49号

協同組合ニュース

岐阜県柔道整復師協同組合

〒501-8385　岐阜市下奈良 1-17-1

TEL058-277-5044

平成１９年度末事業

「AED（自動体外式除細動器）の購入」

教育情報事業　**「図書券の配布」**

組合員の皆様には、協同組合事業に、ご理解、ご協力いただき誠に有難うございます。

組合事業の一環といたしまして、平成１９年度も「組合まつり」を最大イベントとし、超音波講習会等、各種講習会、説明会を開催いたしました。「いぶき」等におきましても、身近な情報を提供してまいりました。

教育情報事業のひとつといたしまして、組合員の皆様に、「利益の還元」として、今年度は図書券（１，０００円）を配布させていただきました。

又、社団の救護委員会からも要望がありました（にあるとたいへん役に立つ）、ボランティア救護活動での、緊急時に必要とされる、AED（自動体外式除細動器）を購入いたしました。

日本では、病院外で年間２～３万人もの人が、心臓突然死によって、命を落とすと言われています。この心臓突然死の主な原因となる心室細動の正常化に最も効果があるといわれているのが AED であります。

柔道大会、各種体育大会等の社団としてのボランティア救護活動において、必要不可欠な医療機器と思われます。又、AED を救護活動の現場に設置することにより、柔整師に対する認知度のアップにもつながるのではないかと思われます。是非、有効に利用していただきたいと思います。

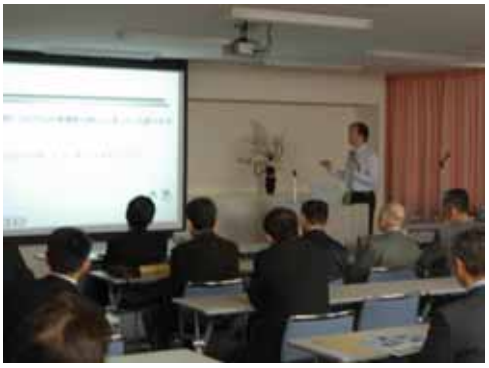
役員一同、少しでも組合員の皆様のお役に立てるような協同組合に、と考えております。協同組合に対するご意見、ご要望を、お聞かせ下さい。

『 はじめてのエコー体験 』 ～ 超音波講習会 開催される ～

3 月 23 日（日）改装工事が終了した接骨師会館 3F の大会議室におきまして協同組合主催による超音波（エコー）講習会が開催されました。

今回は講師に、日本超音波骨軟骨学会西日本支部副部長で認定超音波講師の肩書きをお持ちの（社）愛知県柔道整復師会の山田直樹先生をお招きしました。

前半はエコー装置のメカニズムから柔道整復師が扱う際に非常に重要となってくる「観察装置」と「診断装置」として違いなど基礎的な部分の説明をして頂き、



後半には、賛助会員である（株）エス・エス・ビーから体験用に貸し出してもらいました5台の機械毎にグループに分かれて、実際に参加者同士の体をモデルに各部位の観察を行いました。

初めて参加される組合員も多く、当初は「なかなかどの映像がどの組織か解らない」という声も聞こえておりましたが、その都度、山田先生から説明を受け、徐々に理解できるようになっていったようです。まだまだレントゲン写真のように馴染みがなく、実際使用しながら経験を積んでいかないと映像を読解していくまでには難しいようですが、今後訪れるであろう「柔道整復師過剰時代」への対策のひとつとして導入を真剣に考えている組合員も多いようで、終了予定の時間をオーバーしても熱心に質問されている方も見えて大変有意義な講習会でありました。

『居宅介護支援事業所 説明会』

また、超音波講習会と同じく 3 月 23 日 接骨師会館の 2F 会議室では協同組合所属の居宅介護支援事業所を対象とした関係書類に関する説明会が行われました。

自身もケアマネージャーの資格を持つ鹿野理事長から、

行政からの指導内容に厳しさを増す中、複数事業所を有する協同組合として統一された関係書類を整備しておく有意性について説明がなされ、17 事業所から参加された計 19 名の介護支援専門員の皆様も熱心に耳を傾けておりました。

おめでとう！！

渡部組合員の次女　紫織さん　世界第３位

当組合の組合員である渡部豊先生の次女、紫織さんが、３月２９日にドイツ・チューリンゲン州で開催された柔道１７歳以下の世界選手権女子７０キロ超級においてみごと第３位に入賞されました。渡部先生のお喜びはひとしおと思いますが、この出来事は岐阜県柔道整復師協同組合の組合員みんなの喜びであり、誇りでもあります。

紫織さんは中学２年生ながら、中体連の全国大会優勝者として日本代表となり、この世界選手権に派遣されていた。

試合のようすはみごとなもので、１回戦のノイマン選手を合技で、２回戦のワイス選手を払腰で、３回戦のグレイスハーバー選手を大外刈りでと、すべて一本勝ちで準決勝に歩を進めた。準決勝戦、ティルマンス選手とは時間終了間際の指導により惜しくも敗退、結果的には彼女が優勝することとなった。渡部選手が回った３位決定戦では、オランダのエケンホルスト選手を払腰で退けみごと３位入賞を果たした。

渡部選手は現在、岐阜中所少年団に所属し、練習に励んでいる。渡部先生によると「高校の柔道部や大人を相手に練習しています。近いうちに、投げられるときが来るのではないかと心配しています。」母親の正美さんも「さいわいにも岐阜国体の柔道強化選手に選ばれたことで、たいへん成長しました。」と、将来が楽しみなようです。有名アスリートを親族に持ちＤＮＡは受け継がれているようで、県社団主催の小学生柔道個人戦や、日整主催の団体戦でもたいへん活躍された経験があり、私たちの期待もさらに高まります。

最後に、紫織さんに将来の夢をたずねると、「オリンピックで金メダルを取ることです。」と、視線は４年後のロンドンに向かっていた。

今回の取材のなかで、組合員のご家族の中に紫織さんにつづく有望選手が何人もいることがわかった。何人もの名前が挙がり、さらに楽しみな存在であるということであった。これからは岐阜県柔道整復師会Ｊｒ．の活躍に目が離せないようで、組合員みんなで応援したいと思っています。

通常総代会のご案内

本組合の第９回通常総代会を、平成２０年５月１８日(日)３時半ごろ（社団総会終了後）より、岐阜市の岐阜県接骨師会館、３階会議室で開催いたします。

議案につきましては、平成１９年度決算書承認について、平成２０年度事業計画（案）承認について、その他が予定されています。

総代のみなさま、ご出席くださいますようよろしくお願いいたします。